に地 し域身の業月 戦の人たちとのなり方々の楽しみの? 第近な自然を守いましみの? 系後の情報交換?

を

てい

ま

1

しり窓信く てPロやり八いますします。 まままではいます。 - (ピット) で『協働の では、協覧の では、協覧の のをの働 ま行収のちう集ま 開づ総・設く合発 域作

な 環 境 保全」 つ

こ山はま平れ とな 坦て本 水 境がど田 お市 な かできます。この自然を身に出帯もあり、 地市豊 あ北帯街か を身近に感じるめり、水辺や里北部や南西部にが広がっていてがっている。 にあ

「さくら[®]東吉田集 まる木整のへ刈 東 イは備べ、し 整のり備植や 環 吉田生 ベ 栽季、節 保 を 集み 0) 全に いずすまして 会 打っていた 里山の 取の花の 仏場して 取 いま 'n の竹林や山林 かんに草 がくにある を近 組 の会」 用していた竹や料 ま て作や V は、 た、林 る すいた、

毎

み境

の保

分全

別の

サに

ル節

な水

あ中リ動

ごが日

す。 5 月 13 れ

づくり

め、

人る

 \mathcal{O}

った

しのがしぼ ゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚ たう竹 的飛 ダ 当ばした 力 で は、放放 、 を したり、 ・ ・ ンボを して て、を会流 楽親市員 子内の竹た での方細イ で竹小がエベい鉄学製で ま砲生作遊 ぜ団活 Pちい始

体動市 i

で

活体はかり

協のに

の団

録

し

す。したり

てにさ

い参ん消

きさなるいます。

スは

減費

を

ピ削消

す 者

介るの

し際皆

間

25市

4 民

4

3

1

1

0

シ

を

紹

きま 催体た、 験 た加っさい 0 冬に れた方には き は 芋の会」 竹炭 問

日

時

場

内

容

対

象

定

員

用

申

込

み

締

め

切

り

持

持

ち

物

問

問

合

わ

せ

(FAX)

4

4

4

0

8

1

5

☎協 3 働 **1** の ま 2 0 り 1 2 P i T 八街市 ホームページ

> や ア ツ 社 会 教

> > 8

展

亦

間

育

7

 $\begin{array}{c} 4 \\ 4 \end{array}$

3

1

4

働

(D)

5

IJ

の楽しみのひとつです。情報交換も会員や地 然を守りながら、 交流を大切 った作 て中 め品市 ち を民身の またア 芸術作品展示して身近にご鑑賞に 館 0) 1 \Box ト ビ ピ ツ コいれ ただく 卜 1 設 置 ナ しを

1

動 め会員です

り、振 半立 小興を考え 今回は、 今回は、 澤 は、 孝 安宏氏の を展示 街 市 の『イリーの推薦 して 0 文 61 薦 化 £ V ます アト 13 芸 よ術

日 ※ は展 休示 ひ 館期 期間は3カ月で、 ご鑑賞ください 品となり ź



竹細工



活動の様子

食

8

ス

削

減

問

C

व

さ50の令 らべ 下和5年度で約日本の食品口のれてしまう食品でしまり食品である。 食れ%う います。 5年度で約 5年度で約 4の食品ロ にもか 日ス発生量は、食品のことです。 かと 万出 4 わは、ら た 6 も 4 ト ン との万 ず 本 量 捨て 推は ト 来 計約 ン

注外きリ 文食るメ をす。イ

メ作

ぎ

7

残

でってた

夫料し理

食 は べ、

3

 $\frac{2}{2}$

イ り

クレ 過

シピ

と活の中で、できる は働のまちづくり ができることから も一つの方法です。 も一つの方法です。 はの取り組みに参加 ができることから はのできることから はのおります。ま

食品ロスを削減するために、一人ひとりが次のことをに、一人ひとりが次のことを買い物の前に食材の在庫を確買い物の前に食材の在庫を確買い物の前に食材の在庫を確可いものから買う。
はいものから買う。
はいものから買う。

ま料下 し理 う食をは 冷 られス ト茹 る O分だけ作り いっかする。 いっなどの

間 ク IJ 1 ン 3 推 進



八街市 ホームページ



変館施 更・設 の開の

館時間を変更し 教育施設を臨い、10月19日(以 生マラソン大会 時田会義 休館、分雄杯 お館 知時 次開八 たの催街

ま

9 4 6

申し スポ を 1 7 2 6

れ

る

の

だイ をご覧ください。 間休止します。 計しくは、市は で受け付けしてい で受け付けします。 がから をご覧ください。 ては、 5 を ま市 L ノペ ス す民 ば らく ポ 1 窓 0) ト

け ズ

をを小文食注活盛をす

立する。これでは、食いる時は食いる時は食い

や う

食べ

れー

るフ

量サ

2

朩

1

ム

1

ジ

八街市 ホームページ

> ※案件の詳細は、市ホームページ・閲覧場所でご確認ください。 また、ご不明な点は担当課にお問い合わせください。

パブリックコメント募集

募集期間 担当課 案件名 詳細 QR 都市計画区域の整備、開発及び 10月1日(水)~ 31日(金) 都市計画課 ☎443-1430 保全の方針(原案)

<意見提出ができる方>

- ①市内に在住、在勤または在学している方
- ②市内に事務所または事業所を有する個人、法人、その他の団体 ③この案件に利害関係のある方
- <主な閲覧方法>
- ①市ホームページ ②担当課窓口 ③図書館 ④南部老人憩いの家
- ※このほかに閲覧場所を追加している場合があります。
- <意見提出方法> 意見書に必要事項を記入し、募集期間内に次の方法で提出
- ①担当課に持参、郵送、FAX、メール ②各閲覧場所に備え付けの意見箱へ投函 ※意見書は、閲覧場所・市ホームページから入手可能です。